

第2回安全・安心連絡会要旨

経緯及び現状

1. 本格運用開始までの流れ

(1) 飛行制限区域の設定

- ・11月1日施行(10月2日告示)

(2) レーダー停波手続(10月31日)に関する通知文書発出

- ・関係機関と訓練を実施 迅速に対応

(3) 立入禁止区域

- ・米軍提供施設内のレーダー前面に立入禁止区域を設定

(4) 基地内工事

- 据付工事 (10月下旬～11月上旬)
- 設備関連工事 (8月下旬～11月下旬)
- 管理棟建設工事 (9月中旬～12月下旬)

(5) 12月末の本格的運用開始までの準備等

- 12月末日途に予定されている運用開始に必要な準備を実施中

2. 現状

(1) 基地内工事

- ・現在、管理棟等の建設工事を実施中

(2) 騒音対策

米側による騒音防止のためコンテナの設置(11月5日)

専門調査会社等による調査・対応策検討の実施(11月17日～)

米側による吸音パネルの設置(11月19日設置完了)

日本側による防音壁開口部への吸音パネル等の追加設置(12月6日)及び騒音軽減装置の設置(12月予定)

米側による消音装置の製作、試験及び設置(27年3月まで)

日本側による恒久的な措置として防音ハウスの設置(今年度中に予算措置し契約を行い、来年度早々の着工を追求)

(3) 交通事故

現状

連絡会発足後、物損事故が発生

今後の対応

- ・米軍に対する更なる注意喚起及び交通安全の徹底
- ・引き続き関係自治体に対する速やかな情報提供

電波等の安全・安心（環境調査）

騒音、電磁界強度、水質の3項目については、四季を考慮しつつ、運用開始前後の適切な比較ができるよう調査を実施

1 . これまでの環境調査の実施状況

- 騒音調査：平成26年2月、5月及び8月
- 電磁界強度調査：平成26年3月、7月及び10月
- 水質調査：平成26年3月、7月及び10月

2 . 今後の調査予定

- 騒音調査：平成27年2月、5月及び8月
- 電磁界強度調査：平成27年1月、4月及び7月
- 水質調査：平成27年3月、7月及び11月

住民の安全・安心

1 . 居住地の状況

(1) 現在の居住/宿泊地

- ・峰山町： ホテルつかさ峰山、プラザホテル吉翠苑、シティホテル峰山
- ・網野町： ホテル小さな白い花
(軍人は基地内居住施設完成までの間、宿泊)

(2) 今後の軍属居住地

- ・軍属は、当面は市内のホテルに宿泊
- ・市内の既設・新設の賃貸住宅の確保に努力

2. 米軍人等の配置状況

- ・ 11月半ばで、米軍人等の人数約120名
(内軍人約20名、軍属約100名)
- ・ 米軍関係者の視察やレーダー据付け等の短期出張者もあり、当該人数は常に一定ではないが、本格運用開始後は、最大約160名

3. 集団通勤の状況

- ・ 現在、常駐の米軍人等は勤務シフト毎に集団通勤を実施
- ・ 集団通勤は、京丹後市の地理を熟知した地元のバス会社と契約し、シャトルバスを運行

4. 自動車運転教習

- ・ 地域の交通事情等について講義を行い、日本での運転経験の浅い者に対する実車教習を実施
- ・ 冬季運転講習(雪道走行) 来年1月実施予定

5. 基地周辺の渋滞緩和策

- ・ 基地ゲート前に車両待機場を設置予定

雇用・振興策・地元交流

1. 地元雇用の状況

- ・ 同基地に係る地元雇用について、渉外担当等、従業員6名を雇用

2. 交流事業の計画

- ・ 京丹後市国際交流協会主催の日本文化紹介事業に参加予定(12月21日)
- ・ 袖志・尾和区等の方々と日米地元料理交流事業(案)を計画中(27年3月)

3. 生活・産業への影響に対する対策

(1) 生活・産業対策

- ・ 平成26年度事業(18件)を実施中【再編交付金】
- ・ 尾和用水路事業を実施中(26年度から)【障害防止事業】

(2) 交通環境整備対策

- ・ 浜丹後線、間人大宮線の改良事業を実施中(26年度から)
【民生安定事業】